



関川農林業まつり

ふれあいど〜むを会場に行われた農林業まつりでは、村の新鮮な農産物がずらり。農林産物の即売会をはじめ、福まきや鮭のつかみ取りなど、さまざまな催しが行われ、会場は大勢の来場者で賑わいました。

チャリティーで配布された「きねつきもち」コーナーは、行列が出来るほどの人気で、来場者を喜ばせていました。

10/25

旧米沢街道の街並みとせきかわの秋を満喫
えちごせきかわ米沢街道まつり&農林業まつり

えちごせきかわ 米沢街道まつり

例年行われていました堀と柳の秋まつりに代わって、「えちごせきかわ米沢街道まつり」が道の駅と渡邊邸周辺で行われました。この日は、曇り空に冷たい風が吹くあいにくの空模様でしたが、観光客はよさこいおどりやフリーマーケット、街並見学ツアーなど、旧米沢街道で行われたイベントを楽しんでいました。



村道で収穫祭を開催！

勝蔵集落

10月18日、1年の収穫を祝おうと勝蔵集落(船山雪雄区長)で収穫祭が盛大に開催されました。

今年は、集落内の村道(道路使用許可済)で行うという試みに加え、晴天にも恵まれたことから大勢が参加し、にぎやかに開催されました。

テーブルには、集落で収穫されたしいたけややさといもを使った料理が並び、みんなで地元の恵に感謝しながら味わっていました。村道に設置されたステージでは、小学生からお年寄りまでカラオケで歌を披露。その後行われたお楽しみ抽選会では、豪華景品に歓声があがりました。

船山区長は、「集落の人口も減ってきているが、収穫祭は皆さんが集まって楽しく過ごせる。若い人たちもがんばってくれるし、年寄も喜んで参加してくれる。集落活性化のためにこれからも続けていきたい」と話してくれました。

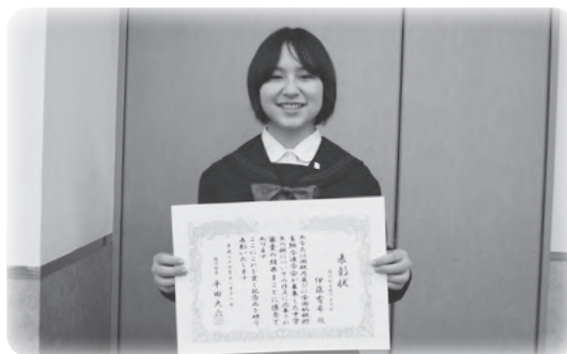
関川中伊藤有希さん 「税についての作文」表彰を受賞

11月11日、村上税務署並びに村上税務署管内税務団体連絡協議会の共催による納税表彰式が村上市民ふれあいセンターで行われました。中学生の「税についての作文」部門では、関川中学校の伊藤有希さん(3年・南中)が関川村長賞を受賞しました。

伊藤さんは、「わたしたちの未来には完済されるのか」と題し、消費税増税の理由から膨らむ国債への不安な気持ちを発表しました。

中学生の「税に関する作文」は、租税教育の一環として行われているもので、次世代を担う中学生の皆さんに税を身近なものとしてとらえ、税の役割や必要性について正しい知識と理解を深めてもらうことを目的に、全国納税貯蓄組合連合会及び国税庁が共催して毎年募集しているもの。

今年度は9校から314編の応募がありました。





第14回 村民健康ウォーキング

11月18日、歩くきっかけづくりとメンタルヘルスを目的とした村民健康ウォーキングが開催され、約50人が参加しました。

当日は曇り空でしたが、参加者は「渡邊邸周辺コース」から河川敷までの約2kmをそれぞれのペースで会話を楽しみながら歩きました。

今回は男性参加者が増え、初めて参加した64歳の高橋正さん（上土沢）は、「常に農作業で体を動かしているが、それとは違った心地よい疲れがあって、気分がスッキリした。運動をする機会が無いので、これからも参加したい」と汗を拭きながら話してくれました。

村では、毎週水曜日9時30分からふれあいど〜むで「歩く！健康教室」を開催しています。ぜひ冬場の運動不足解消に参加してみませんか。参加は無料で小林雅子さん（下関・フィットネスインストラクター）のエクササイズを受けることも出来ます。参加希望の方は、村民会館（TEL 64-2134）へ事前申し込みをお願いします。

みんなの居場所カフェ開催！

～ 地域活動支援センター さくら工房 ～

地域活動支援センターさくら工房（横山富男施設長：勝蔵）では、障がいを持った人やその家族、友人などを対象に、困った事や気になることを話せる場所として、11月12日に「みんなの居場所カフェ」を開催しました。

7月に続き、2回目の開催となった今回は、村上保健所福祉担当者や村社協担当者、村保健師などの相談員を囲んで行われました。参加者は、喫茶店のようにお茶やコーヒーを飲みながら、相談員や参加者同士、おしゃべりを楽しみました。

参加した女性は、「明るくていい場所です。家にいるよりもここに来て話をしたいです」と笑顔で話してくれました。

横山施設長は、「こういった施設がある事をもっと知ってもらって、ぜひ足を運んでもらいたい。今回が2回目であるが、これからも続けていきます」と話していました。

次回開催は、未定ですが参加費無料で送迎も行っていますので、希望される方はさくら工房までお問い合わせください。（TEL 64-1400）



秋も深まり始めた11月6日、東桂苑を会場に秋の恒例イベント「食地」が開催され、村外から約30人が参加しました。「食地」は、地元食材を使った料理をその土地で食べていただくとうと、毎年、紅葉の時期に合わせて開催（全5回）しているリピーターの多い人気のイベントです。

当日は、関川村生活改善研究会の皆さんがぜんまいの巣ごもり等の新しいメニューと村の郷土料理全11品の料理を振る舞い、参加者は庭園に広がる紅葉を眺めながら食事を

東桂苑で秋の人気イベント「食地」開催！



楽しみました。

村内の旅館でチラシを見て参加したという山形県川西町の男性は「はじめて参加しましたが、地元食材で昔から伝わる料理が楽しめるのは本当にうれしい。秋を感じられる料理でとても美味しかったです。別の季節にも関川村の郷土料理を食べてみたいと思いました。食事前に街並見学出来るのも良かった。今度時間のある時に訪れて、じっくり見学して周りたい」と喜んでいました。